

LM・成長国ブルーチップ社債ファンド (毎月分配型/為替ヘッジなし)

運用報告書 (全体版)

第24期	決算日	2014年10月6日
第25期	決算日	2014年11月5日
第26期	決算日	2014年12月5日
第27期	決算日	2015年1月5日
第28期	決算日	2015年2月5日
第29期	決算日	2015年3月5日

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	平成24年10月5日～平成34年9月5日まで	
運用方針	主に新興国の企業が発行する米ドル建ての社債に投資を行うことにより、信託財産の中長期的成長を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド	新興国の企業が発行する米ドル建ての社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日(原則として毎月5日。休業日の場合は翌営業日)に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

当報告書に関するお問い合わせ先:

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

お問い合わせ窓口

電話番号: 03-5219-5947

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「LM・成長国ブルーチップ社債ファンド(毎月分配型/為替ヘッジなし)」は、2015年3月5日に第29期の決算を行いましたので、第24期、第25期、第26期、第27期、第28期、第29期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

<http://www.leggmason.co.jp>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税分		達配		騰落率	債組入比率	債券先物比率	純資産総額
		分	配	み	期				
(設定日) 2012年10月5日	円 10,000			円 —		% —	% —	% —	百万円 100
1期(2012年11月5日)	10,311			—		3.1	76.7	—	196
2期(2012年12月5日)	10,500			—		1.8	94.6	—	230
3期(2013年1月7日)	11,436			25		9.2	97.1	—	351
4期(2013年2月5日)	11,776			25		3.2	98.5	—	573
5期(2013年3月5日)	11,929			25		1.5	97.5	—	530
6期(2013年4月5日)	12,377			25		4.0	99.0	—	429
7期(2013年5月7日)	12,782			25		3.5	97.5	—	282
8期(2013年6月5日)	12,386			80		△2.5	100.1	—	414
9期(2013年7月5日)	11,892			80		△3.3	97.2	—	457
10期(2013年8月5日)	11,785			80		△0.2	98.6	—	457
11期(2013年9月5日)	11,482			80		△1.9	98.1	—	423
12期(2013年10月7日)	11,518			80		1.0	96.9	—	265
13期(2013年11月5日)	11,796			80		3.1	98.1	—	281
14期(2013年12月5日)	11,975			80		2.2	97.1	—	267
15期(2014年1月6日)	12,274			80		3.2	95.4	—	222
16期(2014年2月5日)	11,818			80		△3.1	97.2	—	222
17期(2014年3月5日)	12,064			80		2.8	97.0	—	217
18期(2014年4月7日)	12,202			80		1.8	96.2	—	193
19期(2014年5月7日)	11,969			80		△1.3	97.6	—	269
20期(2014年6月5日)	12,290			80		3.4	95.2	—	728
21期(2014年7月7日)	12,264			80		0.4	96.4	—	753
22期(2014年8月5日)	12,073			80		△0.9	98.1	—	744
23期(2014年9月5日)	12,557			80		4.7	97.0	—	673
24期(2014年10月6日)	12,692			80		1.7	91.9	—	645
25期(2014年11月5日)	13,128			80		4.1	97.1	—	446
26期(2014年12月5日)	13,091			80		0.3	97.3	—	401
27期(2015年1月5日)	12,639			80		△2.8	95.5	—	391
28期(2015年2月5日)	12,036			80		△4.1	96.3	—	363
29期(2015年3月5日)	12,477			80		4.3	92.0	—	403

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注3) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注5) 債券先物比率は買建比率-売建比率。

(注6) 市場に広く認知されているベンチマークで、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率及びリスク特性を特定のベンチマークと比較しておりません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
			騰 落 率	騰 落 率			
第24期	(期 首) 2014年9月5日	円 12,557	% —		% 97.0		% —
	9月末	12,730	1.4		91.1		—
	(期 末) 2014年10月6日	12,772	1.7		91.9		—
第25期	(期 首) 2014年10月6日	12,692	—		91.9		—
	10月末	12,738	0.4		97.1		—
	(期 末) 2014年11月5日	13,208	4.1		97.1		—
第26期	(期 首) 2014年11月5日	13,128	—		97.1		—
	11月末	13,306	1.4		96.9		—
	(期 末) 2014年12月5日	13,171	0.3		97.3		—
第27期	(期 首) 2014年12月5日	13,091	—		97.3		—
	12月末	12,732	△2.7		94.9		—
	(期 末) 2015年1月5日	12,719	△2.8		95.5		—
第28期	(期 首) 2015年1月5日	12,639	—		95.5		—
	1月末	12,097	△4.3		93.7		—
	(期 末) 2015年2月5日	12,116	△4.1		96.3		—
第29期	(期 首) 2015年2月5日	12,036	—		96.3		—
	2月末	12,434	3.3		91.9		—
	(期 末) 2015年3月5日	12,557	4.3		92.0		—

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

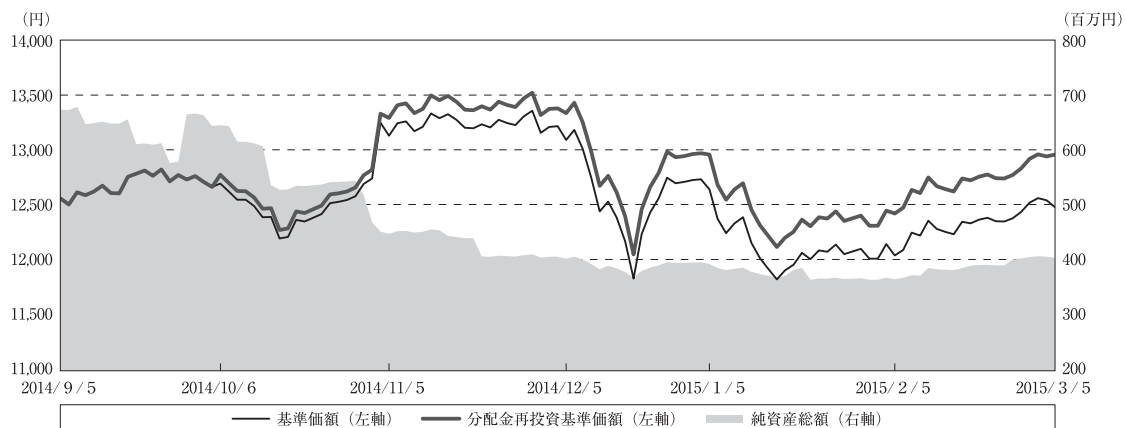
(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2014年9月6日～2015年3月5日)



第24期首：12,557円

第29期末：12,477円（既払分配金（税込み）：480円）

騰落率： 3.2%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2014年9月5日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

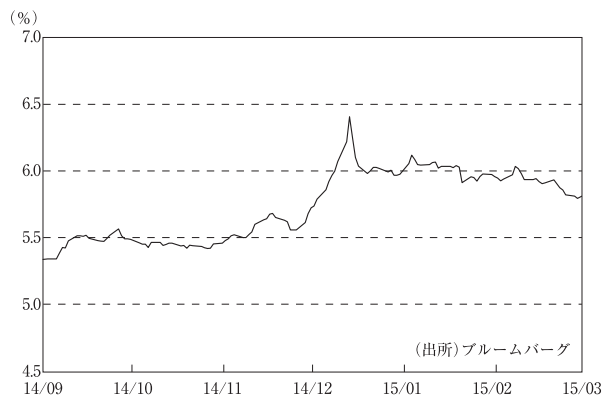
○基準価額の主な変動要因

当作成期末（2015年3月5日）のLM・成長国ブルーチップ社債ファンド（毎月分配型／為替ヘッジなし）（以下、当ファンド）の基準価額は12,477円（分配金控除後）となりました。当作成期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラス3.2%（分配金再投資ベース）、基準価額は400円（分配金込み）上昇しました。公社債利金を手堅く確保したことに加え、米ドル高・円安を受けて為替損益がプラスとなったことが、基準価額の上昇要因となりました。一方、公社債損益については、新興国社債市場の利回りの上昇（価格は下落）を受けてマイナスとなりました。

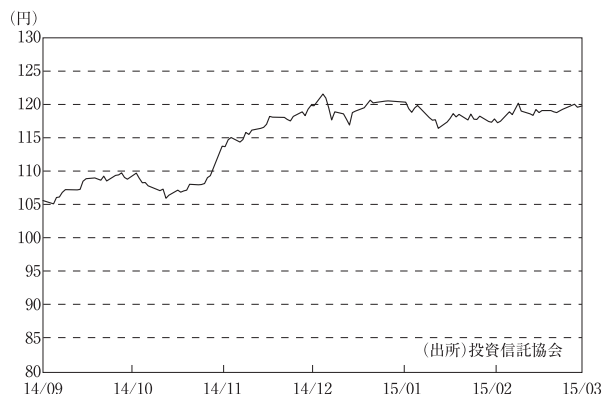
当ファンドが主要投資対象とする新興国社債の動きを示すJPモルガンCEMBIブロード指数の利回りは上昇（価格は下落）しました。期の前半は、中東情勢の緊張の強まりや香港の民主化デモ拡大などを受け、地政学的リスクが高まったことなどから、JPモルガンCEMBIブロード指数の利回りは上昇して始まりました。しかし、その後は市場の動揺が収まるに連れて、リスク回避姿勢が後退し、利回りは小動きでの推移となりました。期の半ばは、米連邦準備制度理事会（FRB）による将来の利上げが意識されたことや、欧州景気の先行き不透明感が強まったことなどを受け、リスク回避の動きが強まったため、利回りは上昇しました。原油などの資源価格の下落傾向が強まったことも、新興国社債市場における利回りの上昇要因となりました。期の後半は、欧州中央銀行（ECB）が市場予想を上回る大規模な量的金融緩和の導入を決定したことが好感され、利回りは低下しました。原油などの資源価格が持ち直したことも、新興国社債市場にはプラスとなりました。さらに、作成期末にかけては、FRB議長が議会証言で早期の利上げに慎重な姿勢を改めて示したことから、利回りは緩やかな低下傾向となりました。

当作成期の米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。期の前半は、米国景気の回復基調が強まる中、日米金利差の拡大観測が広がったことから、米ドルは対円で上昇して始まりました。しかしその後は、世界景気の減速懸念が広がり、米国株式市場が軟調となったことなどから、米ドル売り・円買いが優勢となりました。期の半ばは、米国株式市場が上昇に転じたことや、日銀が予想外の追加金融緩和を決定したことなどから、米ドルは対円で大きく上昇しました。その後も、米国景気の順調な回復期待等を背景に、米ドルは堅調に推移し、一時1米ドル=120円を上回って上昇しました。期の後半は、原油価格の下落等を背景に投資家のリスク回避姿勢が意識されたことなどから、米ドルは対円で上値の重い展開となりました。ただし、作成期末にかけては、米国景気の回復基調が続いているとの見方が広がる中、米ドルは底堅く推移しました。

JPモルガンCEMBIブロード指数（利回り）の推移



米ドル／円相場の推移



当ファンドのポートフォリオ

(2014年9月6日～2015年3月5日)

当ファンドは、主に「LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主に新興国の企業が発行する米ドル建ての社債に投資を行うことにより、信託財産の中長期的成長を目指した運用に努めました。(当ファンドの実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。)当ファンドの運用においては、業種別では石油・ガス、金属・鉱業などへ引き続き厚めに配分しています。これらは新興国にとって戦略的な産業であり、国のサポートを受けやすいセクターであると判断しているためです。また、情報通信、工業等などについても当面、厚めの配分を維持する方針です。国別では、メキシコ、ブラジル等の中南米地域へ厚めに配分しています。

分配金

(2014年9月6日～2015年3月5日)

分配金につきましては、基準価額動向や保有債券の利子収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第24期	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期
	2014年9月6日～ 2014年10月6日	2014年10月7日～ 2014年11月5日	2014年11月6日～ 2014年12月5日	2014年12月6日～ 2015年1月5日	2015年1月6日～ 2015年2月5日	2015年2月6日～ 2015年3月5日
当期分配金 (対基準価額比率)	80 0.626%	80 0.606%	80 0.607%	80 0.629%	80 0.660%	80 0.637%
当期の収益	80	80	50	51	40	54
当期の収益以外	—	—	29	28	39	25
翌期繰越分配対象額	2,784	3,219	3,190	3,162	3,124	3,101

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

米国の金融政策については、FRBは2015年1月開催の米連邦公開市場委員会（FOMC）において事実上のゼロ金利政策の維持を決定しました。声明では、雇用と物価の安定に向けた改善状態を後押しするために、現行のゼロ金利政策を維持するのが適切であるとの認識を示しました。FRBは今後、経済動向を見極めながら、利上げの時期を慎重に探っていくものと思われま

す。長期的な投資クラスとしての新興国社債は魅力的であると考えており、投資魅力のある銘柄を今後も組み入れていく所存です。ただし、バリュエーションや、新規社債発行の増加に伴う需給バランス、ビジネスモデルの有効性などを考慮し、銘柄やセクターの選択において慎重な投資スタンスを維持する方針です。

当ファンドにおきましては、これまでと同様に、主に「LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド」受益証券への投資を通じて、新興国の企業が発行する米ドル建ての社債に投資を行うことにより、信託財産の中長期的成長を目指した運用に注力していく所存です。

○1万口当たりの費用明細

(2014年9月6日～2015年3月5日)

項 目	第24期～第29期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 105	% 0.825	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(51)	(0.401)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(51)	(0.402)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	6	0.047	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(3)	(0.022)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 等 費 用 ）	(3)	(0.023)	印刷等費用は印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に 係る費用
合 計	111	0.872	
作成期間の平均基準価額は、12,672円です。			

(注1) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2014年9月6日～2015年3月5日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第24期～第29期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド	千口 95,674	千円 141,493	千口 293,613	千円 434,877

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2014年9月6日～2015年3月5日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2014年9月6日～2015年3月5日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2014年9月6日～2015年3月5日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2015年3月5日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第23期末		第29期末	
	口 数	口 数	口 数	評 価 額
LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド	千口 465,968	千口 268,028	千口 406,144	千円 406,144

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2015年3月5日現在)

項 目	第29期末	
	評 価 額	比 率
LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド	千円 406,144	% 100.0
投資信託財産総額	406,144	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(1,000,147千円)の投資信託財産総額(1,018,996千円)に対する比率は98.2%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、3月5日における邦貨換算レートは1米ドル=119.80円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第24期末	第25期末	第26期末	第27期末	第28期末	第29期末
	2014年10月6日現在	2014年11月5日現在	2014年12月5日現在	2015年1月5日現在	2015年2月5日現在	2015年3月5日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	667,648,998	491,814,733	404,303,343	394,804,889	366,757,721	406,144,004
LM・成長型ブルーチップ社債マザーファンド(評価額)	650,014,646	450,188,014	404,303,343	394,804,889	366,757,721	406,144,004
未収入金	17,634,352	41,626,719	—	—	—	—
(B) 負債	22,626,394	45,121,217	3,053,110	3,048,663	2,960,185	3,090,957
未払収益分配金	4,065,620	2,722,156	2,452,084	2,479,606	2,418,144	2,584,266
未払解約金	17,634,352	41,626,719	—	—	—	—
未払信託報酬	899,000	749,390	583,128	552,275	526,088	491,999
その他未払費用	27,422	22,952	17,898	16,782	15,953	14,692
(C) 純資産総額(A－B)	645,022,604	446,693,516	401,250,233	391,756,226	363,797,536	403,053,047
元本	508,202,579	340,269,590	306,510,522	309,950,819	302,268,023	323,033,278
次期繰越損益金	136,820,025	106,423,926	94,739,711	81,805,407	61,529,513	80,019,769
(D) 受益権総口数	508,202,579口	340,269,590口	306,510,522口	309,950,819口	302,268,023口	323,033,278口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,692円	13,128円	13,091円	12,639円	12,036円	12,477円

<注記事項>

元本の状況

当作成期首元本額

536,079,761円

当作成期中追加設定元本額

112,247,626円

当作成期中一部解約元本額

325,294,109円

○損益の状況

項 目	第24期	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期
	2014年9月6日～ 2014年10月6日	2014年10月7日～ 2014年11月5日	2014年11月6日～ 2014年12月5日	2014年12月6日～ 2015年1月5日	2015年1月6日～ 2015年2月5日	2015年2月6日～ 2015年3月5日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	10,439,490	18,281,295	1,927,422	△10,772,730	△14,717,670	16,841,933
売買益	12,113,999	20,031,603	2,275,760	—	912,242	16,867,092
売買損	△ 1,674,509	△ 1,750,308	△ 348,338	△10,772,730	△15,629,912	△ 25,159
(B) 信託報酬等	△ 926,422	△ 772,342	△ 601,026	△ 569,057	△ 542,041	△ 506,691
(C) 当期繰越損益金(A+B)	9,513,068	17,508,953	1,326,396	△11,341,787	△15,259,711	16,335,242
(D) 前期繰越損益金	20,369,381	16,930,331	28,508,856	27,383,168	12,855,509	△ 4,822,346
(E) 追加信託差損益金	111,003,196	74,706,798	67,356,543	68,243,632	66,351,859	71,091,139
(配当等相当額)	(115,344,083)	(77,834,287)	(70,187,113)	(71,288,795)	(70,269,847)	(76,798,431)
(売買損益相当額)	(△ 4,340,887)	(△ 3,127,489)	(△ 2,830,570)	(△ 3,045,163)	(△ 3,917,988)	(△ 5,707,292)
(F) 計(C+D+E)	140,885,645	109,146,082	97,191,795	84,285,013	63,947,657	82,604,035
(G) 収益分配金	△ 4,065,620	△ 2,722,156	△ 2,452,084	△ 2,479,606	△ 2,418,144	△ 2,584,266
次期繰越損益金(F+G)	136,820,025	106,423,926	94,739,711	81,805,407	61,529,513	80,019,769
追加信託差損益金	111,003,196	74,706,798	67,356,543	68,243,632	66,351,859	71,091,139
(配当等相当額)	(115,715,524)	(77,849,146)	(70,191,103)	(71,308,204)	(70,310,880)	(76,889,572)
(売買損益相当額)	(△ 4,712,328)	(△ 3,142,348)	(△ 2,834,560)	(△ 3,064,572)	(△ 3,959,021)	(△ 5,798,433)
分配準備積立金	25,816,829	31,717,128	27,607,577	26,714,635	24,125,157	23,295,949
繰越損益金	—	—	△ 224,409	△13,152,860	△28,947,503	△14,367,319

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第 24 期	第 25 期	第 26 期	第 27 期	第 28 期	第 29 期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	3,013,242	2,244,877	1,550,805	1,586,664	1,219,902	1,755,058
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	6,499,826	15,264,076	0	0	0	0
(C) 収 益 調 整 金	115,715,524	77,849,146	70,191,103	71,308,204	70,310,880	76,889,572
(D) 分 配 準 備 積 立 金	20,369,381	16,930,331	28,508,856	27,607,577	25,323,399	24,125,157
分配対象収益額(A+B+C+D)	145,597,973	112,288,430	100,250,764	100,502,445	96,854,181	102,769,787
(1万口当たり収益分配対象額)	(2,864)	(3,299)	(3,270)	(3,242)	(3,204)	(3,181)
収 益 分 配 金	4,065,620	2,722,156	2,452,084	2,479,606	2,418,144	2,584,266
(1万口当たり収益分配金)	(80)	(80)	(80)	(80)	(80)	(80)

○分配金のお知らせ

	第24期	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期
1万円当たり分配金(税込み)	80円	80円	80円	80円	80円	80円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

<主な約款変更に関するお知らせ>

投資信託に関する法令・一般社団法人投資信託協会規則等の変更に伴い、下記の約款変更を行いました。

○運用報告書（投資信託及び投資法人に関する法律第14条第1項に定める運用報告書をいいます。）に記載すべき事項を電磁的方法により受益者に提供するための規定を新設しました。

○重大な約款変更および繰上償還を行う際に行われる書面決議の手続きに関して、次の変更を行いました。

- ・ファンドの併合について、受益者の利益に及ぼす影響が軽微であるときは、当該併合に関する書面決議を不要とする変更を行いました。
- ・ファンドの併合および約款変更に関する書面決議に係る要件について、受益者数要件を廃止し、「受益者の半数以上であって、当該受益者の議決権の3分の2以上に当たる多数」から「受益者の議決権の3分の2以上に当たる多数」に変更を行いました。
- ・書面決議において反対した受益者の受益権買取請求の規定の適用を除外する変更を行いました。

○デリバティブ取引等に係る投資制限に関し、合理的な方法により算出した額が純資産総額を超えることとなる投資を行わない旨の規定を新設しました。

（変更日：2014年12月1日）

<LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド>

下記は、LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド全体(672,461千口)の内容です。

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第29期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	8,139	7,767	930,486	91.3	—	75.0	16.3	—
合 計	8,139	7,767	930,486	91.3	—	75.0	16.3	—

(注1) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、このファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 単位未満は切り捨て。

(注4) —印は組み入れなし。

(注5) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	柄	第29期末				償還年月日
		利率	額面金額	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円	
	普通社債券 (含む投資法人債株)					
	ABU DHABI NATIONAL ENER	2.5	200	202	24,258	2018/1/12
	AMERICA MOVIL SAB DE CV	3.125	200	202	24,276	2022/7/16
	AXTEL SAB DE CV	9.0	200	169	20,336	2020/1/31
	BHARTI AIRTEL INTERNATIO	5.35	200	220	26,431	2024/5/20
	CEMENTOS PACASMAYO SAA	4.5	100	96	11,590	2023/2/8
	CEMEX FINANCE LLC	9.375	360	408	48,896	2022/10/12
	CENCOSUD SA	4.875	200	201	24,165	2023/1/20
	CNOOC FINANCE 2012 LTD	3.875	200	205	24,641	2022/5/2
	CSN RESOURCES SA	6.5	200	186	22,312	2020/7/21
	ECOPETROL SA	5.875	58	61	7,419	2023/9/18
	EMPRESA NACIONAL DE ELEC	4.25	30	31	3,768	2024/4/15
	EMPRESAS ICA SOCIEDAD	8.875	200	141	16,921	2024/5/29
	EUROCHEM M & C OJSC VIA	5.125	250	230	27,628	2017/12/12
	GAS NATURAL DE LIMA	4.375	200	203	24,344	2023/4/1
	INRETAIL SHOPPING MALLS	6.5	80	84	10,087	2021/7/9
	INVERSIONES CMPC SA	4.5	260	269	32,231	2022/4/25
	LUKOIL INTL FINANCE BV	6.656	215	207	24,855	2022/6/7
	MARFRIG HOLDING EUROPE B	6.875	270	246	29,475	2019/6/24
	MERSIN ULUS LIMAN	5.875	200	211	25,281	2020/8/12
	MEXICHEM SAB DE CV	5.875	200	204	24,471	2044/9/17
	MIE HOLDINGS CORP	7.5	200	141	16,981	2019/4/25
	MYRIAD INT HOLDINGS BV	6.0	200	220	26,385	2020/7/18
	OAQ TMK (TMK CAPITAL)	6.75	200	148	17,790	2020/4/3
	ODEBRECHT FINANCE LTD	6.75	186	148	17,765	2022/10/1
	ODEBRECHT FINANCE LTD	4.375	200	162	19,473	2025/4/25
	OFFICE CHERIFIEN DES PHO	5.625	200	215	25,821	2024/4/25
	OFFSHORE DRILLING HLDING	8.625	200	159	19,108	2020/9/20
	OLEODUCTO CENTRAL SA	4.0	200	198	23,828	2021/5/7
	PACIFIC RUBIALES ENERGY	7.25	200	147	17,670	2021/12/12
	PETROBRAS INTL FIN CO	7.875	100	102	12,324	2019/3/15
	PETROBRAS INTL FIN CO	4.375	240	201	24,187	2023/5/20
	PUMA INTL FINANCING	6.75	200	201	24,139	2021/2/1
	QTEL INTERNATIONAL FIN	4.75	320	352	42,251	2021/2/16
	REARDEN G HOLDINGS EINS	7.875	150	144	17,296	2020/3/30
	SOUTHERN COPPER CORP	5.25	220	197	23,647	2042/11/8
	TRANSPORT DE GAS PERU	4.25	200	200	24,044	2028/4/30
	VALE OVERSEAS LIMITED	4.375	240	234	28,080	2022/1/11
	VEDANTA RESOURCE	9.5	110	111	13,309	2018/7/18
	VEDANTA RESOURCE	6.0	200	179	21,504	2019/1/31
	VIMPELCOM HLDGS	7.5043	450	416	49,934	2022/3/1
	VOLCAN CIA MINERA SAA CM	5.375	100	96	11,545	2022/2/2
合	計				930,486	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド

運用報告書

第2期 決算日 2014年9月5日

(計算期間：2013年9月6日～2014年9月5日)

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド」の第2期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	<ol style="list-style-type: none"> 1. 主として新興国の企業が発行する米ドル建ての社債を中心に投資を行います。 2. 投資対象とする債券の格付けに制限は設けません。 3. 外貨建資産の為替ヘッジはしません。
主 要 運 用 対 象	新興国の企業が発行する米ドル建ての社債を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 騰 落 中 率	債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 額
			%	%	総
(設定日)	円	%	%	%	百万円
2012年10月5日	10,000	—	—	—	1,907
1期(2013年9月5日)	12,096	21.0	97.2	—	2,342
2期(2014年9月5日)	14,562	20.4	96.2	—	1,555

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注4) 市場に広く認知されているベンチマークで、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率及びリスク特性を特定のベンチマークと比較しておりません。

■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
			%	%
(期 首)	円	%	%	%
2013年9月5日	12,096	—	97.2	—
9月末	12,266	1.4	97.7	—
10月末	12,704	5.0	97.5	—
11月末	13,017	7.6	97.6	—
12月末	13,424	11.0	94.8	—
2014年1月末	13,135	8.6	93.7	—
2月末	13,311	10.0	96.4	—
3月末	13,470	11.4	95.4	—
4月末	13,503	11.6	92.4	—
5月末	13,801	14.1	95.6	—
6月末	13,884	14.8	96.2	—
7月末	13,991	15.7	97.4	—
8月末	14,303	18.2	95.5	—
(期 末)				
2014年9月5日	14,562	20.4	96.2	—

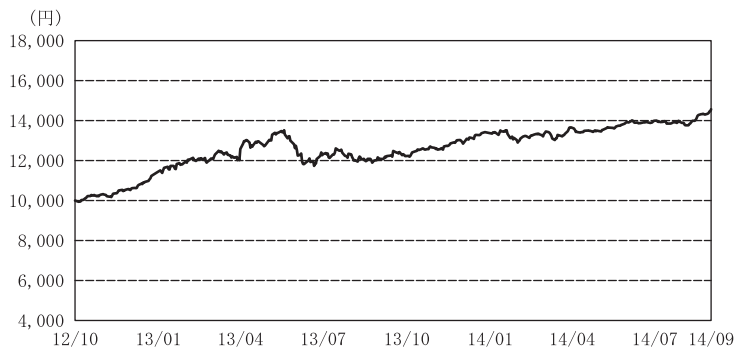
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド 市場総括および運用概況

I. 設定来（2012年10月5日～2014年9月5日）の運用実績

基準価額の推移



パフォーマンス（2014年9月5日現在）

1 ヶ月	3 ヶ月	6 ヶ月	1 年	3 年	設定来
4.82%	4.63%	9.15%	20.39%	—	45.62%

設定日は、2012年10月5日

上記の図および表は過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。

II. 当期（2013年9月6日～2014年9月5日）の運用経過

- 当期末（2014年9月5日）のLM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド（以下、当ファンド）の基準価額は14,562円となりました。
- 当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラス20.39%、基準価額は2,466円上昇しました。
- 当ファンドは、主に新興国の企業が発行する米ドル建ての社債に投資を行うことにより、信託財産の中長期的成長を目指します。
- こうした運用の背景につきまして以下にご説明させていただきます。

III. 市場動向

新興国市場の概況

- 当ファンドが主要投資対象とする新興国社債の動きを示すJPモルガンCEMBIブロード指数の利回りは低下（価格は上昇）しました。
- 当期の前半は、米国の量的金融緩和策の解除が先送りになるとの見方が強まったことを受け、新興国社債市場では買いが優勢となり、JPモルガンCEMBIブロード指数の利回りは低下して始まりました。その後、米連邦公開市場委員会（FOMC）において量的金融緩和の縮小が決定され、利回りはやや上昇しましたが、米連邦準備制度理事会（FRB）が声明で超低金利政策の一段の長期化を示唆したことから、米量的金融緩和縮小による影響はそれほど大きくありませんでした。

- 期の半ばは、中国の景況感悪化を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まり、新興国社債市場においても売り圧力が強まり、利回りはやや上昇しました。しかし、投資家が新興国市場をひとまとめにせず、新興国が有する課題を個別に見定める姿勢を示したことなどから、混乱の波及拡大が阻止され、利回りは緩やかな低下傾向となりました。その後も、中国人民銀行が景気下支えに向けて刺激策を講じるとの期待が広がったことや、FOMCの議事録発表を受けて米国の早期利上げ観測が後退したことなどを受け、新興国市場は総じて落ち着いた展開となりました。
- 期の後半は、欧州中央銀行（ECB）が政策金利の引き下げやマイナス金利政策の導入を含む追加緩和を決定したことを受け、利回りは低下しました。その後、ウクライナや中東情勢を巡る地政学的リスクの高まりを受け、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、利回りは一時上昇しました。しかし、期末にかけては、FRBによる長期的な金融緩和と政策への期待や、ECBによる追加の金融緩和と観測が高まったことなどに支えられ、利回りは低下しました。

為替市場

- 当期の米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。
- 期の前半は、米国財政問題を巡る与野党の協議が難航する中、米ドルは対円で下落して始まりましたが、FOMCにおいて量的金融緩和の縮小が決定されると、米ドル買い・円売りが優勢となりました。米国株式相場が上昇基調で推移し、投資家のリスク許容度の改善が意識されたことも、米ドル買い・円売りを促す要因となりました。
- 期の半ばは、中国の製造業関連指数の悪化を受け、中国経済を巡る懸念が意識されたことから、投資家のリスク回避姿勢が強まり、米ドル売り・円買いが強まりました。しかし、新興国市場が落ち着きを取り戻すと、米ドルは対円で下げ止まる展開となりました。その後、日銀総裁が追加緩和に慎重な姿勢を示し、米ドル売り・円買いが強まる場面もありましたが、米国の小売売上高が市場の予想を上回ったことなどから、米ドルは底堅く推移しました。
- 期の後半は、2014年1－3月期米GDP成長率（速報値）が市場の予想を下回ったことや、ウクライナ情勢の不透明感などを受け、米ドル売り・円買いがやや優勢となりました。その後、米ドル・円相場は概ねレンジ内での推移となりましたが、4－6月期米GDP成長率（速報値）が市場の予想を大きく上回ると、米ドル買い・円売りが強まりました。期末にかけても、米国景気が回復基調を強めているとの見方が広がり、米ドルは対円で上昇傾向となりました。

IV. 今後の見通しと運用方針

- 米国では今後、金融政策の正常化に向けた動きが進展し、それに伴って米国債券市場で不安定な値動きが生じる可能性もあります。しかし、FRBによる資産買入策が終了しても、長期的なインフレ期待が抑制されている間は、政策金利の据え置きが続くとの見方をFRBは維持しています。従って、FRBは今後も実体経済を見定めながら、慎重に金融政策の正常化を進めていくものと判断されます。
- 長期的な投資クラスとしての新興国社債は魅力的であると考えており、投資魅力のある銘柄を今後も組み入れていく所存です。ただし、バリュエーションや、新規社債発行の増加に伴う需給バランス、ビジネスモデルの有効性などを考慮し、銘柄やセクターの選択において極めて慎重な投資スタンスを維持する方針です。
- 当ファンドの運用においては、業種別では石油・ガス、金属・鉱業などへ厚めに配分しています。これらは新興国にとって戦略的な産業であり、国のサポートを受けやすいセクターであると判断しているためです。また、情報通信、工業等、消費などについても当面、厚めの配分を維持する方針です。国別では、ブラジル、メキシコ等の中南米地域へ厚めに配分しています。

当ファンドにおきましては、これまでと同様に、新興国の企業が発行する米ドル建ての社債に投資を行うことにより、信託財産の中長期的成長を目指し、運用に注力していく所存です。

（上記見通しは2014年9月5日現在のものであり、将来において予告なく変更されることがあります。）

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用の明細

項 目	当 期
(a) 保 管 費 用 等	6円
合 計	6

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) $\text{保管費用等} = \frac{\text{期中の保管費用等}}{\text{期中の平均受益権口数}}$

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 期中の売買及び取引の状況（2013年9月6日から2014年9月5日まで）

公社債

			買 付 額	売 付 額
			千米ドル	千米ドル
外国	ア メ リ カ	特 殊 債 券	—	232
		社 債 券 (投資法人債券を含む)	9,084	18,694 (9)

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利息分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) () 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

■ 主要な売買銘柄（2013年9月6日から2014年9月5日まで）

公社債

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
		千円	
PETROBRAS INTL FIN CO 4.375% 23/5/20	65,382	EVRAZ GROUP SA 6.75% 18/4/27	103,820
CEMEX FINANCE LLC 9.375% 22/10/12	47,572	GAZPROM 4.95% 16/5/23	67,040
CNOOC FINANCE 2012 LTD 3.875% 22/5/2	40,449	VALE OVERSEAS LIMITED 4.375% 22/1/11	56,793
VALE OVERSEAS LIMITED 4.375% 22/1/11	31,414	ANGLOGOLD HOLDINGS PLC 8.5% 20/7/30	56,369
MARFRIG HOLDING EUROPE B 6.875% 19/6/24	27,367	CENT ELET BRASILEIRAS SA 5.75% 21/10/27	55,723
MYRIAD INT HOLDINGS BV 6% 20/7/18	22,822	PETROBRAS INTL FIN CO 4.375% 23/5/20	51,619
PACIFIC RUBIALES ENERGY 7.25% 21/12/12	22,569	PETROBRAS INTL FIN CO 5.375% 21/1/27	49,025
PACNET LTD 9% 18/12/12	22,493	VEDANTA RESOURCE 6.75% 16/6/7	47,910
OFFSHORE DRILLING HLDING 8.375% 20/9/20	22,456	CEMEX FINANCE LLC 9.375% 22/10/12	47,300
KWG PROPERTY HOLDINGS LT 8.975% 19/1/14	21,339	FIBRIA OVERSEAS FINANCE 6.75% 21/3/3	46,506

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利息分は含まれておりません。)

(注2) 国内の現先取引によるものは含まれておりません。

(注3) 変動利付債券は、売買時の利率です。

■ 利害関係人との取引状況等（2013年9月6日から2014年9月5日まで）

期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産の明細（2014年9月5日現在）

(1) 外国（外貨建）公社債

区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うち B B 格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ア メ リ カ	千米ドル 13,668	千米ドル 14,184	千円 1,497,433	% 96.2	% —	% 78.3	% 18.0	% —
合 計	13,668	14,184	1,497,433	96.2	—	78.3	18.0	—

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 単位未満は切捨て。

(2) 外国（外貨建）公社債銘柄別

種 類	銘 柄 名	利 率	償還年月日	額 面 金 額	評 価 額	
					外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)		%		千米ドル	千米ドル	千円
普通社債券(含む投資法人債券)	ABU DHABI NATIONAL ENER	2.5	2018/1/12	200	205	21,643
	AFREN PLC	6.625	2020/12/9	200	189	19,952
	AGILE PROPERTY HLDGS LTD	8.875	2017/4/28	100	104	11,005
	ALPEK SA DE CV	4.5	2022/11/20	200	205	21,655
	AMERICA MOVIL SAB DE CV	3.125	2022/7/16	200	197	20,887
	AXTEL SAB DE CV	8.0	2020/1/31	200	206	21,773
	BHARTI AIRTEL INTERNATIO	5.35	2024/5/20	200	213	22,542
	BRASKEM FINANCE LTD	5.75	2021/4/15	200	211	22,340
	BRF SA	4.75	2024/5/22	200	202	21,404
	CEMENTOS PACASMAYO SAA	4.5	2023/2/8	100	96	10,174
	CEMEX FINANCE LLC	9.375	2022/10/12	560	658	69,538
	CENCOSUD SA	4.875	2023/1/20	200	201	21,312
	CNOOC FINANCE 2012 LTD	3.875	2022/5/2	200	203	21,494
	COLBUN SA	6.0	2020/1/21	130	145	15,314
	CSN RESOURCES SA	6.5	2020/7/21	200	209	22,090
	DIGICEL GROUP LTD	8.25	2020/9/30	220	238	25,170
	DOLPHIN ENERGY LTD	5.5	2021/12/15	345	394	41,664
	ECOPETROL SA	5.875	2023/9/18	58	66	7,026
	EDC FINANCE LTD	4.875	2020/4/17	200	184	19,451
	EMPRESA NACIONAL DE ELEC	4.25	2024/4/15	30	30	3,228
	EMPRESAS ICA SOCIEDAD	8.875	2024/5/29	200	208	21,984
	EMPRESAS PUBLIC MEDELLIN	7.625	2019/7/29	140	168	17,777
	EUROCHEM M & C OJSC VIA	5.125	2017/12/12	250	243	25,666
	GAS NATURAL DE LIMA	4.375	2023/4/1	200	200	21,215
	GEOPARK LATIN AMER CHILI	7.5	2020/2/11	220	238	25,170
	GTL TRADE FINANCE INC	7.25	2017/10/20	230	261	27,594
	HYPERMARCAS SA	6.5	2021/4/20	150	161	17,042
	INDO ENERGY FINANCE II	6.375	2023/1/24	220	188	19,915
	INRETAIL SHOPPING MALLS	6.5	2021/7/9	80	84	8,867
	INVERSTONES CMPC SA	4.5	2022/4/25	260	262	27,764
	JBS INVESTMENTS GMBH	7.75	2020/10/28	200	216	22,882
	KWG PROPERTY HOLDINGS LT	8.975	2019/1/14	200	207	21,905
	LUKOIL INTL FINANCE BV	6.656	2022/6/7	215	222	23,491
	MARFRIG HOLDING EUROPE B	6.875	2019/6/24	270	275	29,073
	MERSIN ULUS LIMAN	5.875	2020/8/12	200	213	22,514
	MEXICHEM SAB DE CV	4.875	2022/9/19	250	266	28,147
	MIE HOLDINGS CORP	7.5	2019/4/25	200	211	22,275
	MYRIAD INT HOLDINGS BV	6.0	2020/7/18	200	219	23,199
	OAO TMK (TMK CAPITAL)	6.75	2020/4/3	200	182	19,240

種 類	銘 柄 名	利 率	償還年月日	額 面 金 額	評 価 額	
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額
(アメリカ)		%		千 米 ド ル	千 米 ド ル	千 円
	普通出債券(含む投資法人債券)					
	OAS INVESTMENTS GMBH	8.25	2019/10/19	200	208	22,037
	ODEBRECHT FINANCE LTD	6.75	2022/10/1	190	206	21,784
	ODEBRECHT FINANCE LTD	4.375	2025/4/25	200	195	20,597
	OFFICE CHERIFIEN DES PHO	5.625	2024/4/25	200	212	22,402
	OFFSHORE DRILLING HLDING	8.375	2020/9/20	200	218	23,093
	OLEODUCTO CENTRAL SA	4.0	2021/5/7	200	204	21,564
	PACIFIC RUBIALES ENERGY	7.25	2021/12/12	500	556	58,723
	PETROBRAS INTL FIN CO	7.875	2019/3/15	160	186	19,702
	PETROBRAS INTL FIN CO	4.375	2023/5/20	450	443	46,870
	PUMA INTL FINANCING	6.75	2021/2/1	200	206	21,826
	QTEL INTERNATIONAL FIN	4.75	2021/2/16	320	349	36,907
	REARDEN G HOLDINGS EINS	7.875	2020/3/30	150	159	16,825
	SAMARCO MINERACAO SA	4.125	2022/11/1	240	233	24,680
	SOUTHERN COPPER CORP	5.25	2042/11/8	450	434	45,875
	TNK-BP FINANCE SA	7.875	2018/3/13	280	298	31,514
	TONON BIOENERGIA SA	9.25	2020/1/24	200	186	19,715
	TRANSPORT DE GAS PERU	4.25	2028/4/30	200	193	20,404
	TURK TELEKOMUNIKASYON AS	3.75	2019/6/19	210	209	22,089
	VALE OVERSEAS LIMITED	4.375	2022/1/11	390	404	42,696
	VEDANTA RESOURCE	9.5	2018/7/18	110	128	13,543
	VIMPELCOM HLDGS	7.5043	2022/3/1	450	456	48,219
	VIRGOLINO DE OLIVEIRA FI	10.5	2018/1/28	200	149	15,729
	VOLCAN CIA MINERA SAA CM	5.375	2022/2/2	140	144	15,223
合 計	—	—	—	—	—	1,497,433

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2014年9月5日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 1,497,433	% 88.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	190,200	11.3
投 資 信 託 財 産 総 額	1,687,633	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (1,659,192千円) の投資信託財産総額 (1,687,633千円) に対する比率は98.3%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、9月5日における邦貨換算レートは1米ドル=105.57円です。

■特定資産の価格等の調査 (2013年9月6日から2014年9月5日まで)

該当事項はありません。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末 2014年9月5日
(A) 資 産	円 1,813,824,202
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	75,738,766
公 社 債 (評価額)	1,497,433,813
未 収 入 金	215,484,186
未 収 利 息	22,918,530
前 払 費 用	2,248,907
(B) 負 債	257,897,729
未 払 金	126,672,000
未 払 解 約 金	131,225,729
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	1,555,926,473
元 本	1,068,506,974
次 期 繰 越 損 益 金	487,419,499
(D) 受 益 権 総 口 数	1,068,506,974口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,562円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2013年9月6日 至 2014年9月5日
(A) 配 当 等 収 益	円 95,917,356
受 取 利 息	94,576,617
そ の 他 収 益 金	1,340,739
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	214,368,184
売 買 益	238,144,263
売 買 損	△ 23,776,079
(C) 信 託 報 酬 等	△ 705,597
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	309,579,943
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	406,040,704
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	227,502,271
(G) 解 約 差 損 益 金	△455,703,419
(H) 計 (D+E+F+G)	487,419,499
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	487,419,499

<注記事項>

元本の状況

期首元本額 1,936,824,484円

期中追加設定元本額 656,910,957円

期中一部解約元本額 1,525,228,467円

期末における元本の内訳

LM・成長国ブルーチップ社債ファンド (毎月分配型/為替ヘッジあり) 598,024,382円

LM・成長国ブルーチップ社債ファンド (毎月分配型/為替ヘッジなし) 465,968,136円

LM・成長国ブルーチップ社債ファンド (毎月分配型/為替ヘッジあり) (連綿機関投資家専用) 2,274,504円

LM・成長国ブルーチップ社債ファンド (毎月分配型/為替ヘッジなし) (連綿機関投資家専用) 2,239,952円

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。